

校訓

「未来を拓く」

(平成19年度制定)



令和5年度 三郷市立早稲田中学校(開校40周年)学校経営ブランドデザイン

『未来を拓く』 早稲田中スクールプラン

学校教育目標

「安心・安全な学校」「美しい学校」「学力の高い学校」

めざす学校像 **チャレンジ精神にあふれる早稲田中**
「早稲田中5つのチャレンジ」

めざす生徒像 **あ・そ・ぼで輝く早稲田中生**
「あいさつ・掃除・ボランティア」

めざす教師像 **生徒と学校をこよなく愛する早稲田中教師**
3つの大切「授業・心身・環境」

- 1 授業の心得を徹底します
- 2 読書の習慣化を徹底します
- 3 無言集会を徹底します
- 4 健康管理と体力向上に努めます
- 5 家庭学習の習慣化を徹底します

NEW

あ・・・率先してあいさつをする生徒
そ・・・黙々と掃除をする生徒(無言清掃+1を徹底します)
ぼ・・・ボランティアで輝く生徒

授業を**大切**にする(生徒に「できた・分かった」を実感させる授業)
心身を**大切**にする(自らの働き方と健康管理・スキルアップ)
環境を**大切**にする(安心・安全に学べる環境「人・もの・場」づくり)

早稲田中アクション7

- ① 学力向上
- ② 心の教育
- ③ 規律習慣
- ④ 安心安全
- ⑤ 読書活動
- ⑥ 健康体力
- ⑦ 研修研究

NEW

指導の重点 **早稲田中アクション7** ～令和5年度は以下の7つを徹底してとりくみます

① 学力の向上『聴く・読む・書く・思考・発表・定着』

- 学力向上ブランドデザイン『早稲田中スタディ9』の実施・徹底
- 「授業の心得」を実践した授業(特に、挙手をして発言の徹底)
- 「三郷の授業の基本」を実践した授業(教員自己評価80%以上)
- 思考が深まるICTの活用とオンライン授業の実施
- 1分間スピーチ・コミュニケーショントレーニング
- 家庭学習の習慣化→受験勉強を乗り切る「心・体・脳」
- 誰一人取り残さない学び→基礎学力の定着と月2回の補習の実施

埼玉県メンタルヘルス推進校 令和3年度～令和5年度

② 心の教育『発見・共感・賞賛・鍛錬→自信』

- 生徒一人一人をすべての教職員で理解する→ハートフルウィーク学期1回
- 自分の良さを発見し、自己肯定感を醸成する→キャリア教育の充実
- 多様性を理解する出前講座の実施→人権教育の充実
- 考え・議論し共感する道徳授業の充実→全教職員のローテーション道徳
- 生徒の自治意識の向上→特別活動の充実 短学活の充実(領域リーダー)
- ボランティア活動の機会を設定 のべ1100人以上
- 校長賞の授与(学期ごと、学力・体力・ボランティア・皆勤賞)・校長面接

③ 規律と習慣『目標・計画・規律・継続・習慣→夢への一歩』

- 自分の夢(卒業後の進路)に向けて具体的な目標を定め、計画立案
- 目標に向けて努力するための集団規律の醸成(校内マナー・無言集会)
- 社会の決まりに準じた校則の改定と遵守(交通規則)
- 躰の3原則「挨拶・返事・履物そろえ」の徹底と、無言清掃+1
- ICTの活用に伴うネットリテラシーの指導と時間の使い方指導
- 家庭学習の習慣化→1年生 90分以上、2年生 120分以上
3年生 150分以上 70%以上達成 家庭学習強化週間

④ 『心・体・環境』の安心安全

- 「早稲田中いじめ防止のための基本方針」に準じた取り組みの実施→アンケート・いじめの認知と即日対応
- よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート実施
- 「SOSの出し方に関する教育」全学級実施
- 事故・事件・災害時対応→準備と速報告
- 事故・災害に強い環境整備→生徒事故0
- 災害を想定した避難訓練(ショート・定期的)
- 生徒・教師がともに行う安全点検の実施

⑤ 心を耕し、学力を向上させる「読書活動」

- 読書活動の推進→「私のお気に入りの本」探し
- 朝読書(自由読書+コミュニケーショントレーニング)
- 「言葉の力」暗唱大会 年2回 3割合格
- 三郷市おすすめ本の読破の取組
- 特色ある学校づくり「国際人を目指す早稲田中」
「新聞を活用して世界に目を向けよう」の取組実施
- 図書館を活用した授業の推進
- メディアセンターとしての機能を備えた図書館

⑥ 気力の源『健康管理と体力の向上』

- 運動の生活化を図る→体育授業・運動部活動→新体力テスト個人記録昨年度記録超100%
- 質の高い練習で、生徒が活躍できる運動部活動指導
- 家庭と連携を図り、歯科、眼科検診後、未治療者減
- 生活リズム調査の実施→睡眠時間の確保
- 食に関する指導の推進→残食減、食品ロス減
- 養護教諭と連携した保健授業の実践
- コロナ禍の感染対策を生かした疾病予防

校内研修課題「社会を生き抜く力の育成」

個別最適な学びによる学力向上を通して～

⑦ できる・わかる授業とワークライフバランス

- 職員の持ち味やライフステージに応じた研修を推進
- 倫理確立委員会の充実→教職員事故0、苦情減
- 「三郷の授業の基本」の実践 教員自己評価80%以上
- 働きやすい職場づくり「職員室大改造」
- 校内研修「PREP+S法」を活用した授業展開
- 教員相互の授業参観学期に1回
- タスク管理による働き方改革の推進

国や県の動向

- ・日本国憲法 ・教育基本法
- ・学校教育法 ・学習指導要領
- ・埼玉県教育行政重点施策
- ・埼玉県教育課程編成要領
- ・豊かな学びで未来を拓く埼玉教育
三郷市の施策
- ・三郷市教育行政重点施策
- ・三郷の教育四つの礎と+挑戦

家庭・地域との連携

- 地域の大人との交流(カタリバの実施)
- 小学校との連携(相互参観と交流活動)
- 教育活動の公開(授業・行事)
- 学校応援団との連携(環境整備・学習支援)
- 地域との交流(ボランティア活動)
- 地域行事へ参加(地域の一員としての自覚)